



平成30年5月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年4月12日

上場会社名 株式会社インターアクション
コード番号 7725 URL <http://www.inter-action.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木地 英雄

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 木地 伸雄

TEL 045-788-8373

四半期報告書提出予定日 平成30年4月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年5月期第3四半期の連結業績(平成29年6月1日～平成30年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年5月期第3四半期	4,206	0.9	678	128.5	689	146.6	470	51.4
29年5月期第3四半期	4,170	20.8	297	45.9	279	49.5	310	234.3

(注) 包括利益 30年5月期第3四半期 488百万円 (61.8%) 29年5月期第3四半期 302百万円 (249.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年5月期第3四半期	49.74	
29年5月期第3四半期	32.73	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年5月期第3四半期	6,655	3,468	52.1	366.99
29年5月期	5,015	3,134	62.5	329.71

(参考) 自己資本 30年5月期第3四半期 3,468百万円 29年5月期 3,134百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年5月期		0.00		12.00	12.00
30年5月期		0.00			
30年5月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成29年5月期 期末配当金の内訳 普通配当10円 記念配当2円

3. 平成30年5月期の連結業績予想(平成29年6月1日～平成30年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,626	4.8	709	62.9	699	67.7	501	27.2	52.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 信託が所有する当社株式を含む自己株式数を控除した期中平均株式数により算定しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年5月期3Q	10,052,100 株	29年5月期	10,052,100 株
期末自己株式数	30年5月期3Q	600,728 株	29年5月期	545,428 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年5月期3Q	9,463,712 株	29年5月期3Q	9,499,167 株

(注) 当社は、株式給付信託型ESOP及び株式給付信託型役員株式報酬制度を導入しており、株式給付ESOP信託口及び株式給付役員報酬信託口が所有する当社株式は、自己株式を含めて記載しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料発表日現在において予想できる経済情勢、市場動向などを前提として作成したものであり、今後のさまざまな要因により予想と異なる結果となる可能性がございます。業績予想に関する事項は【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(セグメント情報)	8
3. 平成30年5月期第3四半期決算短信(連結)補足説明	10
(1) 受注実績の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高は4,206百万円(前年同期の売上高4,170百万円に比し、0.9%の増加)、売上総利益は1,883百万円(前年同期の売上総利益1,342百万円に比し、40.3%の増加)となりました。また、営業利益は678百万円(前年同期の営業利益297百万円に比し、128.5%の増加)、経常利益は689百万円(前年同期の経常利益279百万円に比し、146.6%の増加)となり、法人税等を控除した親会社株主に帰属する四半期純利益は470百万円(前年同期の親会社株主に帰属する四半期純利益310百万円に比し、51.4%の増加)となりました。

セグメント別の概況は、以下のとおりであります。

(IoT関連事業)

スマートフォンの高機能化や車載への搭載等によるイメージセンサの需要拡大を背景に、当セグメントの取引先である半導体メーカーにおいて積極的な設備投資が行われたことによって、イメージセンサの生産数量が増加いたしました。その結果、当社グループの主力製品であるCCD・CMOSイメージセンサ向け検査用光源装置及び瞳モジュールの販売数が順調に推移いたしました。

当第3四半期連結累計期間における当セグメントの外部顧客に対する売上高は1,917百万円(前年同期の売上高861百万円に比し、122.6%の増加)、セグメント利益は1,047百万円(前年同期のセグメント利益418百万円に比し、150.3%の増加)となりました。

(環境エネルギー事業)

市場の縮小傾向を背景に、当セグメントの主要製品となるオフセット輪転印刷機向け乾燥脱臭装置の販売先である印刷機器メーカーが設備投資を抑制していることが影響して、売上高は減少いたしました。しかしながら前年同期に不採算事業となっておりました再生可能エネルギー事業から撤退したことによってセグメント利益は改善いたしました。

当第3四半期連結累計期間における当セグメントの外部顧客に対する売上高は885百万円(前年同期の売上高1,394百万円に比し、36.5%の減少)、セグメント利益は74百万円(前年同期のセグメント利益46百万円に比し、59.3%の増加)となりました。

(インダストリー4.0推進事業)

精密除振装置の販売先である海外液晶パネルメーカーの設備投資意欲は、中長期的には堅調に推移すると予想しておりますが、新設工場建設の端境期と重なり当第3四半期連結累計期間におきまして、売上高は減収となりました。また、セグメント利益につきましても、企業取得関連費用並びに新製品の開発費用等の計上により前年同期に比べ大幅な減益となりました。

当第3四半期連結累計期間における当セグメントの外部顧客に対する売上高は1,403百万円(前年同期の売上高1,914百万円に比し、26.7%の減少)、セグメント損失は14百万円(前年同期のセグメント利益228百万円に比し、242百万円の減少)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,640百万円増加(うち、新連結子会社の増加分1,053百万円)し、6,655百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1,203百万円増加(同639百万円)し、5,345百万円となりました。これは、現金及び預金が110百万円(同338百万円)、受取手形及び売掛金が361百万円(同102百万円)、たな卸資産が722百万円(同181百万円)、それぞれ増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ436百万円増加(同414百万円)し、1,309百万円となりました。これは、連結子会社の増加等により、有形固定資産(純額)が202百万円(同170百万円)、のれんが190百万円(同213百万円)、それぞれ増加したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ1,305百万円増加(同410百万円)し、3,186百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が230百万円(同116百万円)、未払法人税等が103百万円(同32百万円)、1年内を含む社債及び借入金704百万円(同223百万円)、それぞれ増加したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ334百万円増加し、3,468百万円となりました。これは、前事業年度の期末配当金114百万円による利益剰余金の減少及び自己株式の増加97百万円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益470百万円を計上したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年2月13日に公表した「平成30年5月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,945,384	2,056,145
受取手形及び売掛金	1,425,152	1,786,746
営業投資有価証券	69,469	60,884
商品及び製品	23,913	74,782
仕掛品	290,351	772,337
原材料及び貯蔵品	223,123	412,564
その他	175,070	209,197
貸倒引当金	△10,217	△27,076
流動資産合計	4,142,247	5,345,581
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	221,788	303,850
土地	105,002	169,901
その他(純額)	118,596	174,529
有形固定資産合計	445,386	648,281
無形固定資産		
のれん	243,057	433,408
その他	57,748	57,057
無形固定資産合計	300,806	490,466
投資その他の資産		
投資有価証券	233,642	43,936
その他	152,334	131,794
貸倒引当金	△259,214	△4,737
投資その他の資産合計	126,763	170,994
固定資産合計	872,956	1,309,742
資産合計	5,015,203	6,655,324

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	495,596	725,863
短期借入金	200,000	142,500
1年内償還予定の社債	40,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	212,016	402,541
未払法人税等	67,785	171,736
賞与引当金	-	39,733
製品保証引当金	4,801	33,646
役員株式給付引当金	41,904	111,201
その他	195,511	311,379
流動負債合計	1,257,615	2,038,601
固定負債		
社債	30,000	210,000
長期借入金	475,315	806,352
株式給付引当金	2,055	2,036
退職給付に係る負債	81,998	77,960
資産除去債務	10,133	10,137
その他	23,684	41,700
固定負債合計	623,186	1,148,186
負債合計	1,880,801	3,186,788
純資産の部		
株主資本		
資本金	610,982	610,982
資本剰余金	1,513,063	1,570,286
利益剰余金	1,232,357	1,588,485
自己株式	△220,127	△317,228
株主資本合計	3,136,276	3,452,526
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	-	2,652
為替換算調整勘定	△1,875	13,357
その他の包括利益累計額合計	△1,875	16,009
純資産合計	3,134,401	3,468,536
負債純資産合計	5,015,203	6,655,324

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成29年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成30年2月28日)
売上高	4,170,136	4,206,289
売上原価	2,827,820	2,322,511
売上総利益	1,342,315	1,883,778
販売費及び一般管理費	1,045,294	1,205,129
営業利益	297,021	678,648
営業外収益		
受取利息	1,090	530
受取配当金	0	100
貸与資産賃貸料	5,352	8,555
持分法による投資利益	604	2,514
為替差益	-	1,068
受取補償金	-	16,000
補助金収入	6,481	7,824
その他	8,175	5,550
営業外収益合計	21,705	42,144
営業外費用		
支払利息	18,333	14,514
貸与資産諸費用	10,492	9,127
為替差損	5,710	-
その他	4,613	7,816
営業外費用合計	39,151	31,458
経常利益	279,575	689,334
特別利益		
関係会社株式売却益	115,029	-
特別利益合計	115,029	-
特別損失		
固定資産除却損	110	864
固定資産売却損	509	810
関係会社株式売却損	2,988	-
特別損失合計	3,607	1,675
税金等調整前四半期純利益	390,997	687,659
法人税、住民税及び事業税	83,064	199,410
法人税等調整額	△2,982	17,530
法人税等合計	80,082	216,941
四半期純利益	310,914	470,718
親会社株主に帰属する四半期純利益	310,914	470,718

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成29年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成30年2月28日)
四半期純利益	310,914	470,718
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	-	2,652
為替換算調整勘定	△8,890	14,716
持分法適用会社に対する持分相当額	25	516
その他の包括利益合計	△8,865	17,884
四半期包括利益	302,049	488,603
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	302,049	488,603
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間において、株式会社東京テクニカルの全株式を取得したため、同社及び同社の子会社であるTaiwan Tokyo Technical Instruments Corp.を連結の範囲に含めております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年6月1日至平成29年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	IoT関連事業	環境エネルギー事業	インダストリー4.0推進事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	861,454	1,394,284	1,914,396	4,170,136
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-
計	861,454	1,394,284	1,914,396	4,170,136
セグメント利益	418,443	46,960	228,117	693,521

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	693,521
全社費用(注)	△386,586
たな卸資産の調整額	△9,914
四半期連結損益計算書の営業利益	297,021

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第3四半期連結会計期間において、連結子会社であった株式会社BIJ(株式会社TRASTAに社名変更)の全株式を売却したため、同社子会社である株式会社Cuonを連結の範囲から除外したことにより、「インダストリー4.0推進事業」セグメントにおいて、のれんが240,709千円減少しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年6月1日 至平成30年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	IoT関連事業	環境エネルギー事業	インダストリー4.0推進事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	1,917,825	885,117	1,403,346	4,206,289
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-
計	1,917,825	885,117	1,403,346	4,206,289
セグメント利益又は損失(△)	1,047,398	74,821	△14,328	1,107,891

(注) 当第3四半期連結累計期間において、歯車試験機の企画・設計・製造販売を行う株式会社東京テクニカルの子会社であるTaiwan Tokyo Technical Instruments Corp.を連結子会社としております。

当第3四半期連結累計期間の「インダストリー4.0推進事業」セグメントに含まれる同社及び同子会社の売上高は357,330千円、セグメント損失は14,604千円であります。また、セグメント資産は1,053,727千円増加しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,107,891
全社費用(注)	△417,639
たな卸資産の調整額	△11,604
四半期連結損益計算書の営業利益	678,648

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(のれんの金額の重要な変動)

第1四半期連結累計期間において、株式会社東京テクニカル及び同社の子会社であるTaiwan Tokyo Technical Instruments Corp.を連結子会社としたことに伴い、「インダストリー4.0推進事業」セグメントにおいて225,100千円のものれんを計上しております。

3. 平成30年5月期第3四半期決算短信(連結)補足説明

(1) 受注実績の状況

受注実績

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成29年2月28日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成30年2月28日)		増減	
	受注高 (千円)	受注残高 (千円)	受注高 (千円)	受注残高 (千円)	受注高 (千円)	受注残高 (千円)
IoT関連事業	1,132,331	510,047	2,204,170	723,967	1,071,839	213,920
環境エネルギー事業	1,099,973	318,109	927,827	412,616	△172,146	94,507
インダストリー4.0推進事業	1,974,546	91,616	1,420,785	221,981	△553,761	130,365
合計	4,206,851	919,773	4,552,783	1,358,565	345,932	438,792

(注) 1. 金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 上記金額には、見込み生産を行っているオラソニック事業(インダストリー4.0推進事業セグメント)は含まれておりません。